

職員による自己評価

業務改善

・年度初めに課全体で目標を確認し半期で見直しを行い PDCA サイクルが実現できた。しかし研修機会は増やしたが希望に見合う研修は十分ではないとの回答が 66.7%あった。

適切な支援の提供

・個別支援計画の確認、療育プログラムの開発検討などきめ細かく利用者ニーズに添えるようにミーティングを重ねている。振り返りは実施しているが時間的に不十分である。

関係機関との連携

・移行支援を行っているが利用児数を増やしたためリアルタイムで実施することは難しい現状である。必要に応じてソーシャルワーカーと連動して関係機関との連携を行っている。

保護者への説明責任等

・面談前に、どのような質問があり、どう答えるか等を職員間の意思統一を行えるとよいという意見がある。

非常時等の対応

・災害マニュアル類は整備されているがその周知や職員の把握が不十分である。ヒヤリハット事例の掲示は行っているが周知の方法に課題がある。

保護者による評価

適切な支援の提供

・個別支援計画に沿った支援には不満の方はいなかったが、満足までには至らなかったとの回答が 17%あった。職員からの見立ても知りたいとする意見も見られた。

・活動は高評価をいただいているが、さらに個別化を求める意見があった。

保護者への説明等

・説明等については高い評価だが、保護者との共通理解については、期間的に難しいとの意見があった。また、保護者から発信しやすいムードがあるので支援を受けやすいとの意見もいただけたが、育児に関する助言をもっとしてほしいとの意見もあった。

非常時等の対応

・避難訓練は、初回面談で避難ルートの確認を行っていることを理解していただいた。通年クラスでは避難訓練を実施した。

満足度

・満足 80.2%、どちらとも言えないもしくは不満足 17.4%となった。たくさんの高評価の意見をいただいたが、クラスの回数、期間が短い等の意見、療育の効果の見えにくさ、困っているところをもう少し療育してほしい等の意見もあった。

事業所内での分析

【共通点】

- ・個別支援計画のモニタリングを充実させ見直しを確立させる。
保護者の意見はよく聞いてもらえるが、職員の見立てを保護者にもっと発信してほしい。
- ・利用者サービスの向上につながる職員研修を実施していく。
- ・面談の回数の増加に伴い職員としての見立てを正しく伝える技術を向上させる。
- ・避難時のルールや経路の周知が進んだ。また、通年クラスでは訓練も実施できた。

【相違点】

- ・より個別化された療育が期待されている。
- ・卒会した利用児の幼稚園・保育所への引き継ぎ支援が不足している。
- ・センター全体の非常時マニュアル類の職員周知を徹底する必要がある。
- ・集団療育の実施期間が短いとの指摘がある。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・保護者学習会
新たに年齢に合わせてシリーズ化した早期療育、初期療育の場面で、保護者学習会を実施している。
- ・低年齢から実施する早期療育
家庭生活において適応力向上につながる療育を展開できる。
- ・たくさんのお子さんに対応
クール制のため期間が短くなるがたくさんのお子さんが利用できる。
- ・職員集団が小規模なため少しの時間を利用してミーティングができる。

事業所の改善点

- ・面談技術の向上
家族の思いや期待を感じ取ることに加え、療育センター職員としての見立てを持ち適宜伝えていく技術を向上させる。
- ・職員研修のさらなる充実
- ・避難訓練の継続
クール制療育クラスは初回面談時に避難路等を実際に同行し確認する形態を充実させる。
- ・お便りの充実を目指す。
予定表と併せて内容を再構築する。
- ・利用児数と1クールの実施回数を再考していく。

事業所の改善への取り組み

- ・保護者学習会の充実
11回のクール制療育の中で取り入れている保護者プログラム（保護者学習会）について、1年経過したところで内容を再考します。さらに保護者学習会と同時進行で療育支援内容の検討を繰り返し行い、充実を図ります。
- ・職員の資質向上
利用者の評価をもとに療育支援技術向上の研修、面談技術向上の研修受講をすすめるとともに、相互勉強会において職員一人ひとりの資質の向上を図ります。意見の出やすい環境設定に努めながらミーティングを繰り返し、職員同士の資質向上を目指します。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

高い評価をたくさんいただき光栄に思います。少しでもその期待に添えるよう常に向上心を持って進んでまいります。いただいたご意見については、職員間で共有し検討を開始しました。

数値に表われた事柄と記述していただいた様々なご意見から、新たな視点を持って取り組まなければいけないと感じました。

満足度の高い項目であってもより利用者寄り添った療育をめざし、さらに充実を図ります。また、「保護者学習会」、「職員の資質向上」をキーワードとして、当事業所の利用者と地域のための優しさあふれる療育の向上に努めてまいります。ありがとうございました。

保護者評価の集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答
支援の適切な提供	①	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	79.1%	16.3%	0.0%	4.7%	0.0%
	②	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	83.7%	11.6%	2.3%	0.0%	2.3%
保護者への説明等	③	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90.7%	4.7%	2.3%	2.3%	0.0%
	④	事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	83.7%	7.0%	2.3%	2.3%	4.7%
	⑤	日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	76.7%	18.6%	4.7%	0.0%	0.0%
	⑥	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の家族支援が行われているか	76.7%	11.6%	2.3%	9.3%	0.0%
	⑦	親の会の活動の支援や、保護者会（懇談会等）の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	48.8%	14.0%	11.6%	23.3%	2.3%
	⑧	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	74.4%	11.6%	2.3%	11.6%	0.0%
	⑨	定期的に会報（クラスだより等）やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信されているか	62.8%	11.6%	2.3%	20.9%	2.3%
	⑩	個人情報の取扱いに十分注意されているか	81.4%	2.3%	2.3%	14.0%	0.0%
非常時等の対応	⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについて、保護者に周知・説明されているか	83.7%	7.0%	2.3%	7.0%	0.0%
	⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	86.0%	4.7%	4.7%	2.3%	2.3%
満足度	⑬	子どもは通所を楽しみにしているか	83.7%	11.6%	2.3%	2.3%	0.0%
	⑭	センターの支援に満足しているか	76.7%	20.9%	0.0%	0.0%	2.3%

職員評価の集計結果

		チェック項目	はい	いいえ	無回答・他
業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%
	②	保護者等向け評価表により把握した保護者等の意向等を、業務改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%
	③	職員の資質の向上を行うための、研修の機会は十分か	33.3%	66.7%	0.0%
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑥	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑦	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑧	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%
関係機関との連携	⑨	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	83.3%	16.7%	0.0%
	⑩	保健センターや保育所・幼稚園等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑪	(医療的ケア児や重症心身障害児について) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	83.3%	16.7%	0.0%
	⑫	(医療的ケア児や重症心身障害児について) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100.0%	0.0%	0.0%
保護者への説明責任等	⑬	移行支援として、保育所や、幼稚園、小学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑭	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑮	事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑯	日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑰	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と家族支援を行っているか	83.3%	16.7%	0.0%
	⑱	親の会の活動の支援や、保護者会（懇談会等）の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	100.0%	0.0%	0.0%
	⑲	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%
非常時等の対応	⑲	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	83.3%	0.0%	16.7%
	⑳	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100.0%	0.0%	0.0%
	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知されているか	66.7%	33.3%	0.0%
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%
	㉓	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	50.0%	33.3%	16.7%
非常時等の対応	㉖	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%
	㉗	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	50.0%	50.0%	0.0%